

自分のまちへの想いの作り方

公益社団法人 青森青年会議所

あなたにとっての自分のまちはどこですか

あなたは自分のまちの発展に対して何かを
考え、行動していますか



青森青年会議所

2019年スローガン

シビツクプライド

～一歩踏み出す勇氣

愛する青森を私たちの手で～

ひとは自分の好きなことや愛する人のためならば、自ら進んで行動することができます。

それと同じように自分のまちを捉えるひとが増えれば、そのまちは生き生きと誰もが共存するまちとして発展し続けることができると思います。

このスライドは、青森青年会議所が

「自分のまちについて考え行動出来るひと」
がどうすれば増えるのかを考え、実際のまちで検証をおこない導きだしたものです。

このスライドが多くの方のまちを想うきっかけや行動をおこすきっかけになることを願っています。

自分のまちについて考え行動する ひとになるプロセス

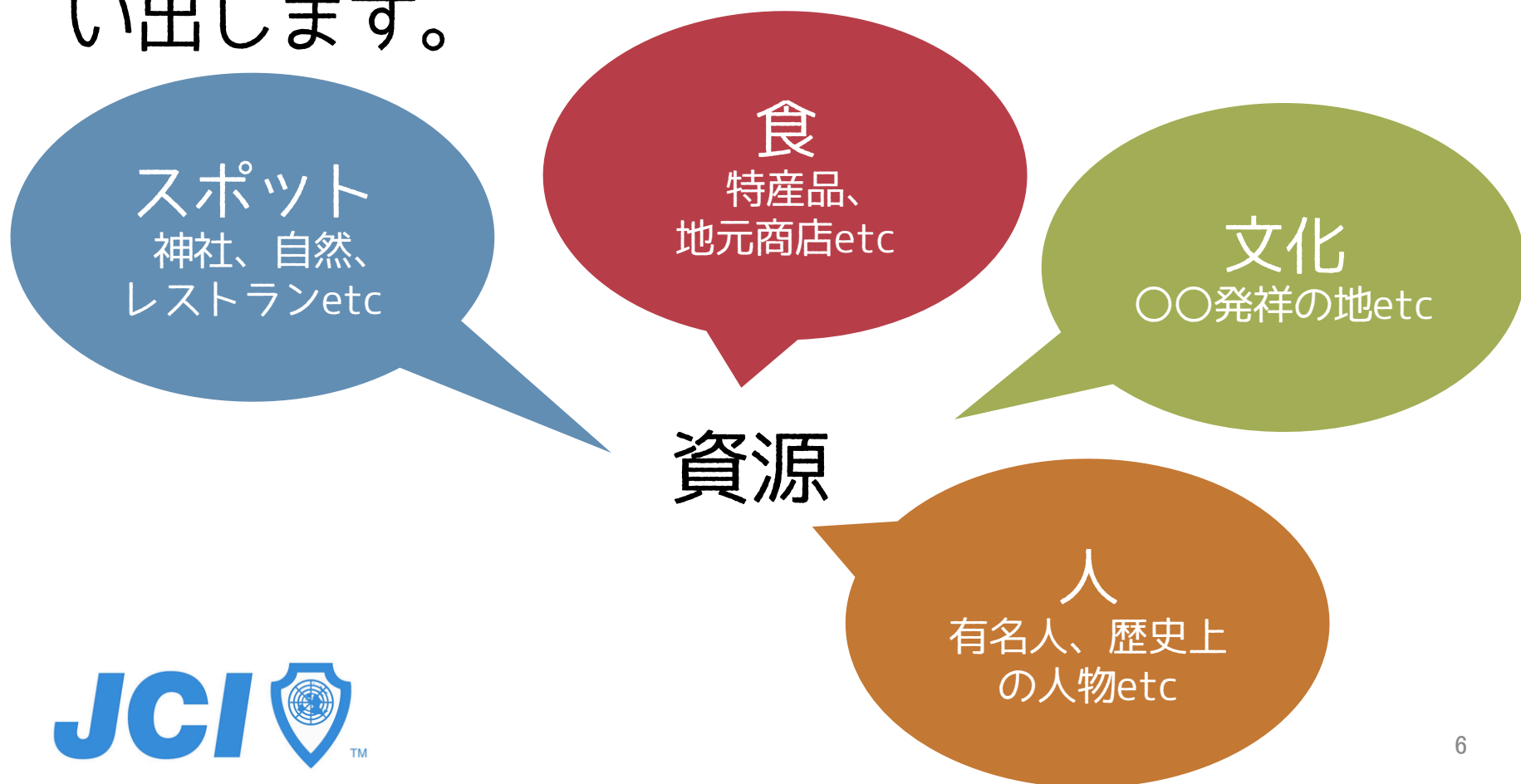
①自分のまちの資源と課題を洗い出す

②資源を活かす、または、課題を解決
するための企画を立案する

③企画を実現する

①自分のまちの資源と課題を洗い出す

まずは、自分のまちの資源と課題を考え洗い出します。



①自分のまちの資源と課題を洗い出す



自分のまちの資源・課題の洗い出しの**効果**

自分のまち  資源と課題

意外と考えたことがなかった
ことを考える機会

「自分」と「まち」の関係性
を考える機会



自分のまちへの
当事者意識

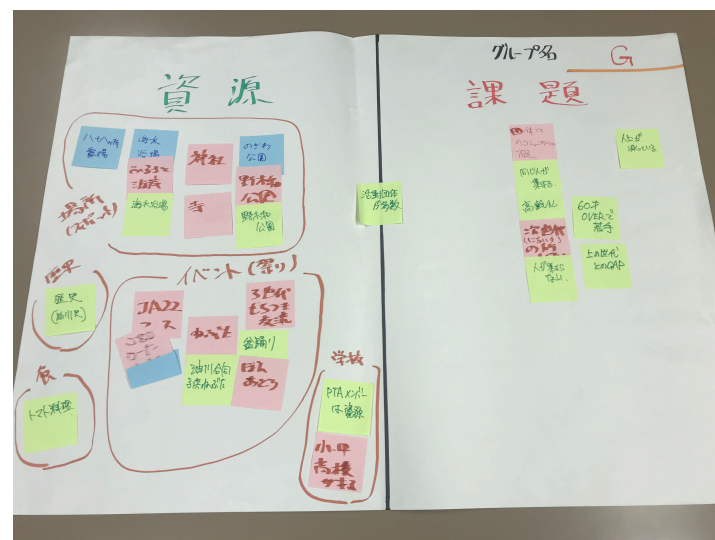


2019.3

第1回ワークショップ：油川の資源と課題の洗い出し

参加者：油川住民約20名

青森青年会議所20名



- 洗い出された資源
 - 自分のまちにあるスポット（神社、公園等）
 - 食（地元商店のお菓子、地酒等）
 - 人（出身の有名人、活躍した歴史上の人物等）
 - 文化（なにかの発祥の地、祭り等）
- 洗い出された課題
 - 気候（雪が多い等）
 - 人（人口減少、高齢化、近所の交流が少ない等）
 - 文化（担い手不足等）、インフラ（公共のバスが少ない等）

②資源を活かす、または、課題を解決するための企画を立案する

洗い出された

資源

課題

活かす

解決する

アイデア

- ・ アイディアが抽象的にならないように注意
- ・ 自分がおこなうことを意識

良い例

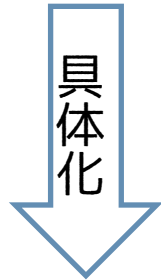
→ 祭を開催、広報誌を作る、まちあるきを実施etc

悪い例

→ 人口を増やす、行政に〇〇してもらおうetc

②資源を活かす、または、課題を解決 するための企画を立案する

アイデア



事業計画

具体化にあたって意識

目的	対象
場所	時間
予算	効果

②資源を活かす、または、課題を解決 するための企画を立案する**効果**

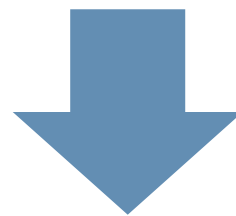
抽象的でないアイデア



自分がおこなうことを意識したアイデア



アイデアの具体化



実現に向けた意識の向上



2019.3

第2回ワークショップ：企画立案、事業計画づくり

参加者：油川住民約20名

青森青年会議所20名

まちづくりに取り組む住民を増やそう！
企画シート

グループ名 G

企画名	油川団体とりまとめ企画
主な内容	油川の各団体をまとめて議論したり協力するしくみ
当事者意識 醸成ポイント (参加者の役割)	一人ひとりが地域全体への意識をもてる

企画名	油川ソウルフードコンテスト
主な内容	子どもたちが自分の手で料理を開発する
当事者意識 醸成ポイント (参加者の役割)	一人ひとりが料理の各パートを担当



- 企画アイデア
 - 農業体験、朝市、地域を回るツアー、スポーツ大会、地元食の振る舞い、料理コンテスト、フィールドワーク、地元団体のPRイベント、つり大会etc
- 事業計画シートを埋めて具体化

事業計画シート

事業名		対象 (誰が来る?)				
何のため? (目的)		実施予定日時				
実施場所 (どこで?)		予算総額				
何をする? (事業内容)	: ~ : ①	予算 内訳	商品名	単価	個数	小計
	: ~ : ②					
	: ~ : ③					
	: ~ : ④					
	: ~ : ⑤					
	: ~ : ⑥					
効果 (どうなる?)		その他準備 するもの				

③企画を実現する

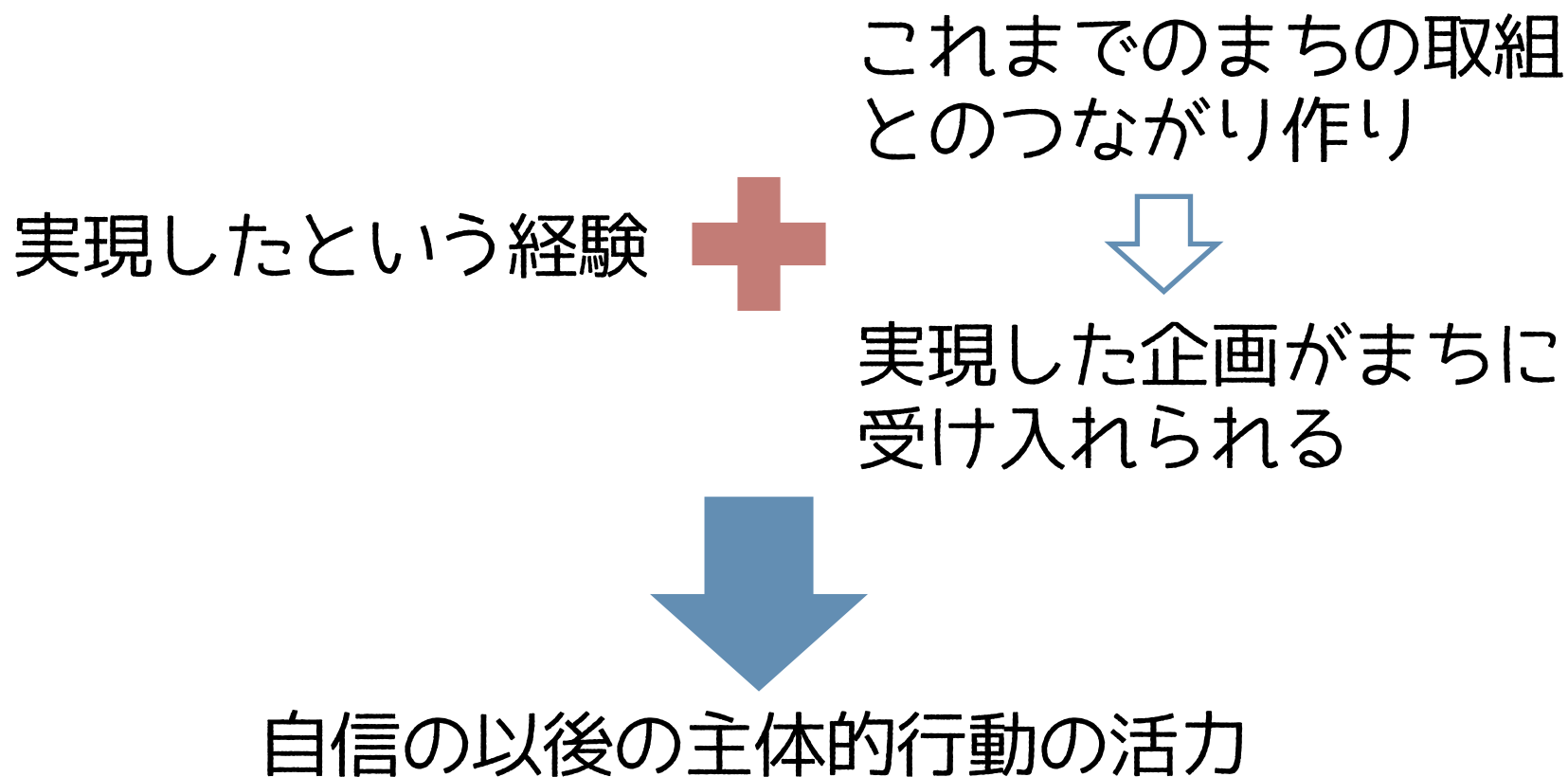
- ・ 事業計画ができたなら、この計画を実現するために行動をします。

実現にあたって意識

- ・ スケジュール管理
- ・ これまでのまちの
取組みとのつながり



③企画を実現する効果



2019.4-6

- 実現のための実行委員会を組織
- 定期的に会議を開催し、情報共有
- 既存のまちの取り組みとのつながり
 - 「かかしロード 280」
面かかし作り
 - 野木和公園
ウォーキング



使用したスケジュール表

6月事業構築スケジュール(案)

19041955

[illegible]

実現企画 「あつまれ！野木和公園フェア」

日時：令和元年6月16日（日）
10:00～13:00

場所：野木和公園
青森県青森市大字羽白野木和
来場者：250名



実現企画

「あつまれ！野木和公園フェア」

コンテンツ	内容	料金
歩いて漕いで ガチャガチャラリー	公園内にあるチェックポイントを周り、 出された課題を親子で協力してクリアして いくスタンプラリー型フィールドワーク 野木和湖でのカヤック体験も含む	参加料 500円
あぶらかわの うまいもの	油川の地元商店が出店する飲食ブース	入場無料 別途飲食代
あぶらかわの まち活PRコー ナー	油川の地域団体の活動を紹介するブース	入場無料
野木和公園 ウォーキング	地元ガイドとともにおこなう野木和公園 の自然散策	無料

実現企画

「あつまれ！野木和公園フェア」

当日は、あいにくの雨で、10時にオープンしたイベントは13時で中断という結果となった。しかしながら、100名を超える当日スタッフの表情は終始明るく、充実感に満ち溢れていた。



プロセスの効果検証

① 【資源・課題の洗い出しと企画の立案】

これまでまちづくりに積極的に取り組んでこなかった住民の75%が企画の実現まで参加

➤ まちへの当事者意識が芽生えた

② 【企画実現】

当日のスタッフは約100名。多くの住民が自分の仲間を当日のスタッフとして手配した

➤ 一人ひとりの主体的行動が伝播した

③ 【企画実現後】

企画をリーダーとして引っ張った住民が、既存のまちの取り組みの役員の一人に選出

➤ 主体的行動の結果、地域に求められる存在になった

住民の声

普段あまりかわりのない世代の方々とワークショップがとても楽しかった

ワークショップは熱気があり、楽しくできた

企画の立案の仕方を学んだので自社で活用します。

ワークショップ楽しかった。実現に向けてがんばるべ！

私自身初めて知った内容も多く、油川を知る良い機会になった。

野木和公園への意識がより高まりよかった。

(この企画を) 晴れの日にはリベンジしたい

(この企画を) ぜひ来年もけいぞくしたい

おわりに

自分のまちの資源・課題を明らかにし、それを活かして企画を立案し、実現するまでをおこなったひとは、

じぶんのまちへの当事者意識が芽生えるとともに、企画実現後も主体的に行動できるようになります。

このようなひとがたくさんいるまちではいつでもどこかで未来のまちへの提案と、現状のまちの課題解決に向けた行動が起こり続けます。

さあ 一歩踏み出そう